

ファッション甲子園 2016 優勝校 清凌高等学校 (岐阜県)
副賞「パリ派遣・招待」 H29.3.5(日)～3.10(金)

第16回大会 副賞「パリ派遣・招待」

第16回大会ファッション甲子園最終審査会において、みごと優勝を勝ち取った清凌高等学校の生徒2名・随員教員1名が、副賞である「パリ派遣・招待」【期間：平成29年3月5日(日)～10日6泊7日(機内泊込)】に行ってきました。

【佐藤 百恵さん】

- ① パリ派遣・招待について
まず初めてパリについた時に思ったのが日本との違いです。
最初は本当に行くときまでソワソワしていましたが、行くと自分の感性が変わり、「もっとこうすればいい」と気づくことができました。
パリで働く日本の方からすごくいいお話を聞かせていただいたりパリに行くときと新しい発見ばかりでとても貴重な経験になりました。
- ② 第十六回大会を振り返って
初めての経験が多く、まだまだ未熟者であった私が先生と初めて先輩と関わらせていただいて、色々な経験ができました。
そのおかげでミシンやいろんな工夫の仕方がわかりました。
ファッション甲子園を通してとても成長できたし、人との関わりもふえて楽しくできて勉強になりました。
来年も出場できたらいいなと思いこれからもがんばります。

【小川 瑞歩さん】

- ① パリ派遣・招待について
パリ研修は、私にとってとても大切な経験になりました。
エスモードパリ校で授業見学をしたり、パリコレを見てファッションの知識を深めることができました。
また、パリの美しい風景や美術館を見学して、今までに経験したことのない感動を味わうことができました。
- ② 第十六回大会を振り返って
私は、モデルとして最高のパフォーマンスができるよう繰り返し練習し、その成果を発揮することができました。
佐藤さんや先生と協力して取り組んだからこそ優勝できたと思います。
ファッション甲子園に出場して大きく成長できたと自分で感じています。

【担当教員 松下 由理香さん】

- ②第十六回大会を振り返って
クリアファイルを使用するというのでしたら立体的に美しく仕上げることができるのかチームで試行錯誤しながら制作しました。
大会では、他校の作品やパフォーマンスに刺激を受け、貴重な体験をすることができました。

【随任教員 加藤 咲子さん】

①パリ派遣・招待について

ファッション甲子園2016優勝の副賞である「パリ派遣・招待」に、清凌高校3年小川瑞歩と2年佐藤百恵の引率として行ってきました。

研修内容は、ファッション専門学校エスモードパリ校訪問・パリコレクション視察・パリ観光でした。

エスモードパリ校訪問では、通訳の松田さん（エスモード出身、パリ在住のデザイナー/パタンナー）の案内で、授業見学や施設見学をさせていただきました。

パリコレクション視察では、[LEONARD PARIS]と[VALENTIN YUDASHKIN]のファッションショーを見学しました。一流のデザイナーの作品を着たプロのモデルが、runwayを歩く姿を間近に見て、感動の連続でした。

パリ観光では、ルーブル美術館・オルセー美術館・バカラ美術館等を見学しました。

広大な敷地に驚きながらも、世界的に有名な作品を数多く見ることができました。私の好きな「モネ」の作品も沢山見ることで大満足でした。

パリの街は、どこに行っても絵はがきのように美しく、見るものすべてが素晴らしく大変充実した研修となりました。ファッションを勉強している生徒達にとっても将来につながる大変貴重な経験になったと思います。

素晴らしい副賞を頂きありがとうございました。

この研修にあたり、エスモードパリ校の千原先生、通訳や案内をしていただいた松田さん、ファッション甲子園実行委員会の村谷事務局長さん、佐藤さんには大変お世話になりました。心より感謝申し上げます。